

2026年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年
テーマパーク科 テーマパークコース
エンターテインメントダンスコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

- (1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。
- (2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2026 年度昼間部 1 年 テーマパーク科 テーマパークコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	3	3	13
	専門科目	11	15	14	13	53
合計		15	18	17	16	66

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2026年度入学生 テーマパーク科テーマパークコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目	キャリアデザイン I	演	1	26	キャリアデザイン II	演	1	26	社会人教養 I	講	1	26	社会人教養 II	講	1	26
	English Communication I	演	1	26	English Communication II	演	1	26	English Communication III	演	1	26	English Communication IV	演	1	26
	デジタルスキル I	演	1	26	デジタルスキル II	演	1	26	手話講座 I	演	1	26	手話講座 II	演	1	26
	ビジネスホスピタリティ	演	1	26												
	小計		4	104	小計		3	78	小計		3	78	小計		3	78
必修科目	パークオペレーション I	演	2	52	パークオペレーション II	演	2	52	パークオペレーション III	演	2	52	パークオペレーション IV	演	2	52
	テーマパーク研究 I	演	4	104	テーマパーク研究 II	演	4	104	テーマパーク研究 III	講	4	104	テーマパーク研究 IV	講	4	104
	SNSマーケティング I	講	1	26	SNSマーケティング II	講	1	26	SNSマーケティング III	講	1	26	SNSマーケティング IV	講	1	26
	Themepark English I	演	1	26	Themepark English II	演	1	26	Tourism English I	演	1	26	Tourism English II	演	1	26
	エンターテイメント入門	演	1	26	就職試験対策	演	1	26	フードオペレーション I	演	1	26	フードオペレーション II	演	1	26
	観光業界ガイド	講	1	26	バブルアート	演	1	26	イベントプロモーション I	演	3	78	イベントプロモーション II	演	3	78
	サービス接客	講	1	26					電話対応ベーシック	演	1	26				
									中国語 I / 韓国語 I	講	1	26	中国語 II / 韓国語 II	講	1	26
必修選択	企業実習				実	5	150									
	小計		11	286	小計		15	410	小計		14	364	小計		13	338
計	1年前期 合計		15	390	1年後期 合計		18	488	2年前期 合計		17	442	2年後期 合計		16	416
	1年 合計				2年 合計				2年間 総合計							
			33	858			66	1,736								
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	TDRステイマナー研修				中村学園祭 スポーツ大会 国内研修旅行								中村学園祭 スポーツ大会			

2026 年度昼間部 1 年

テーマパーク科 エンターテインメントダンスコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	3	3	13
	専門科目	11	15	14	13	53
合計		15	18	17	16	66

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2026年度入学生 テーマパーク科エンターテインメントダンスコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
共通科目	キャリアデザイン I	演	1	26	キャリアデザイン II	演	1	26	社会人教養 I	講	1	26	社会人教養 II	講	1	26
	English Communication I	演	1	26	English Communication II	演	1	26	English Communication III	演	1	26	English Communication IV	演	1	26
	デジタルスキル I	演	1	26	デジタルスキル II	演	1	26	手話講座 I	演	1	26	手話講座 II	演	1	26
	ビジネスホスピタリティ	演	1	26												
	小計		4	104	小計		3	78	小計		3	78	小計		3	78
必修 専門科目	パークオペレーション I	演	2	52	パークオペレーション II	演	2	52	パークオペレーション III	演	2	52	パークオペレーション IV	演	2	52
	テーマパーク研究 I	演	4	104	テーマパーク研究 II	演	4	104	テーマパーク研究 III	講	4	104	テーマパーク研究 IV	講	4	104
	エンターテインメント入門	演	1	26					SNSマーケティング I	講	1	26	SNSマーケティング II	講	1	26
	観光業界ガイド	講	1	26	就職試験対策	演	1	26	Tourism English I	演	1	26	Tourism English II	演	1	26
	パフォーマンスプレゼンテーション I	演	1	26	パフォーマンスプレゼンテーション II	演	1	26	イベントプロモーション I	演	3	78	イベントプロモーション II	演	3	78
	バレエ基礎 I	演	1	26	バレエ基礎 II	演	1	26	ダンス演習 I	演	1	26	ダンス演習 II	演	1	26
	ジャズダンス基礎 I	演	1	26	ジャズダンス基礎 II	演	1	26	振付プロデュース I	演	1	26	振付プロデュース II	演	1	26
	企業実習				実	5	150									
	小計		11	286	小計		15	410	小計		14	364	小計		13	338
1年前期 合計		15	390	1年後期 合計		18	488	2年前期 合計		17	442	2年後期 合計		16	416	
1年 合計			33	878	2年 合計			33	858	2年間 総合計			66	1,736		
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
	TDRステイマナー研修				中村学園祭 スポーツ大会 国内研修旅行								中村学園祭 スポーツ大会			

共通科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	キャリアデザインⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：就職室				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。 2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。 3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 キャリアデザインとは「仕事」とは？人はなぜ働くのか	1 就職活動スケジュール 求人票の見かた(雇用形態・社会保険・年金制度など)			
	2 キャリアデザインについて① 進路を考えよう（キャリア形成）・専門学生の強みを知る	2 身だしなみについて(就職活動本番の身だしなみ・マナーについて) 企業実習の振り返り			
	3 キャリアデザインについて② 企業で求められる人材とは？専門学生の就職活動の流れ 企業実習について	3 履歴書・ESの書き方演習			
	4 自己分析① 就職活動は自己分析から始まる ライフラインチャートを作ろう 企業実習について	4 就職活動における学内ルールについて (求人種別・キャリアサポートセンター利用方法について)			
	5 自己分析② 「これまで何をしてきたか」「今、何をしているか」「これから何をしたいか」を考える 企業実習について	5 自己PR作り方			
	6 自己分析③ 「努力したこと」「自分の性格」を考える	6 会社について知る 企業講演会①			
	7 性格診断 MBTIからみた自身の傾向と向き合う 結果をもとに「長所・短所」を考える	7 志望動機の作り方			
	8 企業研究① 企業研究の進め方 業種・職種を調べる	8 会社について知る 企業講演会②			
	9 企業研究② 先輩の就職先について調べる	9 面接について①(グループディスカッション・面接対策)			
	10 企業研究③ 各企業の特徴について調べる	10 会社について知る 企業講演会③			
	11 企業研究④ 企業の最新動向を把握する	11 面接演習① (本番を想定した面接練習)			
	12 就職活動サイトの登録(マイナビ)	12 面接演習② (本番を想定した面接練習)			
	13 前期の振り返り、企業実習について	13 後期の振り返り 就活スケジュール確認			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	English Communication I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Self-introductions		1 Asking about family & family members		
	2 Greetings		2 Describing & comparing personality		
	3 Introducing yourself		3 Giving & responding to compliments		
	4 Introducing others		4 Talking about clothes		
	5 Making small talk & review for test		5 Review for test		
	6 Speaking test 1		6 Speaking test 1		
	7 Expressing likes & dislikes		7 Talking about routines		
	8 Asking about favourites		8 Asking follow-up questions		
	9 Asking about & telling the time		9 Talking about sequences		
	10 Asking for & giving opinions		10 Talking about ongoing activities		
	11 Review for test		11 Review for test		
	12 Speaking test 2		12 Speaking test 2		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	1年生 全学科			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します。1年次後半には就職活動に向け、自身で履歴書を作成しPDFに変換、google drive等の活用をできるようにします。				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2021」(実教出版) ・USBメモリ 				
授業計画	1	Word 基礎,タイピング等	1	Excel 基礎,等	
	2	Word 基礎,タイピング等	2	Excel 基礎,等	
	3	Word 基礎,タイピング等	3	Excel 基礎,等	
	4	Word 基礎,タイピング等	4	Excel 基礎,等	
	5	Word 基礎,タイピング等	5	Excel 基礎,等	
	6	Word 基礎,タイピング等	6	Excel 基礎,等	
	7	Word 基礎,タイピング等	7	Excel 基礎,等	
	8	Word 基礎,タイピング等	8	Excel 基礎,等	
	9	Word 基礎,タイピング等	9	Excel 基礎,等	
	10	Word 基礎,タイピング等	10	Excel 実務 (履歴書作成①)	
	11	Word 実務 (企業お礼状①)	11	Excel 実務 (履歴書作成②)	
	12	Word 実務 (企業お礼状②)	12	Excel 実務 (履歴書作成③)	
	13	Word 実務 (企業お礼状③)	13	Excel 実務 (履歴書作成④)	
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネス・ホスピタリティ			科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース1年生			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：			
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識・おもてなし（ホスピタリティ）を身に付けること。ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学び、「ホスピタリティマインドを備えた豊かな人材の育成」の基礎を学ぶ。				
到達目標	社会人としてのビジネスマナーの習得をした上で観光業界のホスピタリティ事例等を学ぶ。				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	1 挨拶の重要性・第一印象の重要性・メラビアンの法則 実践ロールプレイ				
	2 相手に良い印象を与えるコツ 実践ロールプレイ				
	3 自己管理のポイント				
	4 社会人としてのルール				
	5 報告・連絡・相談 実践ロールプレイ				
	6 敬語の種類・正しい敬語の使い方（丁寧語・謙譲語・尊敬語等）				
	7 接遇用語の表現				
	8 接遇の立ち居振る舞い（受付・名刺の受け取り方） 実践ロールプレイ				
	9 ビジネス文書（基本文書体裁とルール、宛名書き） 実践ビジネス文書の作成				
	10 ビジネスメール 実践ビジネスメールの作成				
	11 電話のかけ方 実践ロールプレイ				
	12 おもてなし（ホスピタリティ）の事例および 実践ロールプレイ				
	13 まとめと振り返り				
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

テーマパークコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	パークオペレーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパークでのオペレーション方法や、ゲスト対応の方法を学びます。 また、提携先企業との授業で様々な年代・働き方を学ぶ。				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 テーマパークで働くということに関して	1 カストーディアルアート			
	2 テーマパークで働くということに関して	2 カストーディアルアート			
	3 テーマパークで働くということに関して	3 カストーディアルアート			
	4 テーマパークで働くということに関して	4 スピール演習			
	5 スピール演習	5 スピール演習			
	6 スピール演習	6 スピール演習			
	7 スピール演習	7 スピール演習			
	8 スピール演習	8 スピール演習			
	9 スピール演習	9 スピール演習			
	10 スピール演習	10 スピール演習			
	11 スピール演習	11 スピール演習			
	12 スピール演習	12 スピール演習			
	13 期末テスト復習	13 スピール演習			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：4単位 後期：4単位	時間数	前期：104時間 後期：104時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパーク業界の基本知識を講義形式で習得				
到達目標	テーマパーク業界の形態 サービス内容の把握				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1.2 テーマパークにおける安全に関して	26.27 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	3.4 1,2年合同授業	28.29 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	5.6 テーマパークにおける安全に関して	30.31 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	7.8 企業現地実習	32.33 業界別ホスピタリティ			
	9.10 企業現地実習	34.35 業界別ホスピタリティ			
	11.12 企業現地実習	36.37 業界別ホスピタリティ			
	13 研修振り返り	38.39 業界別ホスピタリティ			
	14.15 テーマパーク業界の関わり方	40.41 業界別ホスピタリティ			
	16.17 テーマパーク業界の関わり方	42.43.44 テーマパーク復興案作成			
	18.19 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	45.46.47 テーマパーク復興案作成			
	20.21 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	48.49 プレゼンテーション			
	22.23 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	50.51 振り返り			
24.25 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	52 まとめ				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS マーケティング I・II			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	イベント業界・ブライダル業界で SNS を使用した集客経験あり			
授業概要	KHPを通して1から作り上げる難しさ お子様へのティーチング方法を身に着ける				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 SNS の危険性注意点		1 SNS 調査		
	2 SNS の危険性注意点		2 SNS 調査		
	3 SNS の危険性注意点		3 SNS 調査		
	4 写真の撮り方		4 SNS 用撮影・編集		
	5 写真の撮り方		5 SNS 用撮影・編集		
	6 写真の編集		6 SNS 用撮影・編集		
	7 写真の編集		7 SNS 用撮影・編集		
	8 動画の撮り方		8 SNS 用撮影・編集		
	9 動画の撮り方		9 SNS 用撮影・編集		
	10 動画の編集方法		10 SNS 用撮影・編集		
	11 動画の編集方法		11 SNS 用撮影・編集		
	12 テスト対策		12 テスト対策		
	13 テスト復習		13 テスト復習		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス (授業計画)

科目名	Theme Park English I			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	演習
実施期	1年 <input type="checkbox"/> 後期	単位数	前期 : 1単位	時間数	前期 : 26時間
担当	講師名 : Robert Endo-McCabe				
	実務経験 : 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容 :			
授業概要	To allow students to build English skills for situations arising in a theme park setting.				
到達目標	To help students begin to build confidence in using English with native speakers.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称 :				
教科書 教材	Theme Park English (original text)				
授業計画	1 English daily greetings and time expression				
	2 Greeting guests, answering inquiries, explaining problems and making apologies				
	3 Explaining locations, passes and tickets				
	4 Discussing waiting times				
	5 Giving information about rules and conditions				
	6 Asking for and explaining about ticket use				
	7 Guiding guests to seats and giving time information				
	8 Providing cancelation information				
	9 Explaining behavior code requirements				
	10 Discussing problems with guests				
	11 Explaining about Apps				
	12 Getting an App				
	13 Review of semester				
成績評価 方法	出席状況・評価試験・授業参加意欲を総合的に評価する				
成績評価 基準	A : 評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	エンターテイメント入門		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：上村海音			
	実務経験：☑・無	実務経験内容：テーマパークエンターテイメント部門において勤務経験あり		
授業概要	テーマパークのマスコットキャラクター “キャラクター”の特性を学びます。			
到達目標	キャラクターの特性や安全な出演方法を学び、 テーマパークの空間を表現できるようになりましょう！			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 テーマパークにおけるキャラクターについて			
	2 安全、衛生管理①			
	3 安全、衛生管理②			
	4 キャラクター着ぐるみ着脱・歩行練習・安全管理①			
	5 キャラクター着ぐるみ着脱・歩行練習・安全管理②			
	6 キャラクター性について①			
	7 キャラクター性について②			
	8 キャラクター性について③			
	9 グリーティングについて①			
	10 グリーティングについて②			
	11 模擬グリーティング①			
	12 模擬グリーティング②			
	13 模擬グリーティング③			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※平常点の評価には、授業参加態度も含まれます。			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	観光業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	観光科、テーマパーク科、鉄道科		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数 前期：26時間
担当	講師名：石神直人 中山健也 他			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：観光業界にて実務経験あり。		
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に1年生後期から就職活動がスタートしますので実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。			
到達目標	観光業界を広く知ることによって自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし（適宜、資料を用意します）			
授業計画	1 観光業界全体の構成・業界動向			
	2 鉄道業界及び業界動向・勤務シフト例等			
	3 テーマパーク（運営）業界動向			
	4 テーマパーク（エンターテイメント）業界動向			
	5 旅行業界及び業界動向			
	6 エアライン業界及び業界動向			
	7 ホテル業界（宿泊）業界動向			
	8 ブライダル業界動向			
	9 ホテル業界（料飲）業界動向			
	10 ケーススタディー(テーマパーク編)			
	11 ケーススタディー(旅行・観光編)			
	12 期末試験対策			
	13 期末試験解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

25年度シラバス（授業計画）

科目名	サービス接遇			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：石神 直人				
	実務経験：有・無	実務経験内容：観光業界にて実務経験あり。サービス接遇1級所持。			
授業概要	観光業界の接客において必要な基礎知識習得やケーススタディによる基礎接客を身に付ける。				
到達目標	サービス接遇検定3級程度の知識・技能を身に付ける。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：サービス接遇検定				
教科書 教材	サービス接遇検定 公式テキスト 3級（早稲田教育出版）				
授業計画	1 サービススタッフの資質①必要とされる条件	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	2 サービススタッフの資質②従業要件	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	3 専門知識① サービス知識	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	4 専門知識① 従業知識	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	5 一般知識①社会常識	問題解答及び解説			
	6 一般知識②社会常識	問題解答及び解説			
	7 一般知識③社会常識	問題解答及び解説			
	8 対人技能①人間関係	問題解答及び解説			
	9 対人技能②対人技能	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	10 対人技能③話し方・服装	問題解答及び解説・実践ロールプレイ			
	11 実務技能①問題処理・環境整備	問題解答及び解説			
	12 実務技能②金品管理・社交業務	問題解答及び解説			
	13	まとめと振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	就職試験対策			科目区分	専門科目
対象	昼間部全コース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：就職担当				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、就職活動において基礎知識とマインドを身につける。 2、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 3、企業が求めるスキルや素質を演習を通じて、経験値を蓄える。 4、就職活動を通じて学んだことを社会で活かせる人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 就職活動とは？ 今後のスケジュール 身だしなみと心構えについて				1
	2 採用担当者講演 就活を始める際の心構え 履歴書用写真撮影				2
	3 キャリアフォーラム 内定している先輩からのアドバイス				3
	4 中間テスト対策 中間テスト実施				4
	5 キャリアブリッジ 卒業生講演				5
	6 SPI対策 SPI検査実施 クレベリン検査の概要について				6
	7 グループディスカッション演習				7
	8 面接演習				8
	9 業界特性				9
	10 時事問題				10
	11 期末テスト対策 期末テスト実施				11
	12 一般教養				12
	13 振り返り 今後の就職試験対策				13
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	バルーンアート		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：西田 眞子			
	実務経験：☑・無	実務経験内容：バルーン会社経営、各種イベントにてバルーン指導の実務経験あり。		
授業概要	マジックバルーンの基本的な制作を行い、お客様にバルーンを楽しんで頂きながら、作り、お渡しするというスキルを学ぶ。また、デコレーション技術を学び、演出効果の重要性を学ぶ。様々なシチュエーションにおいてゲストとのコミュニケーションツールとして利用できるようにする。			
到達目標	マジックバルーン1本で作れるものからはじめ、複数本組み合わせで出来上がる作品を制作する。クラスメイトと共同して大型オブジェ制作をし、飾り付けの基礎を習得する。ゲストに対応しての、バルーン制作とおもてなしのスキルを学び、実践する。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ハンドポンプ 使用分バルーンは、授業内にて配布			
授業計画	1 自己紹介、授業の進め方、向き合い方等を説明。 バルーンの説明、ハンドポンプの使い方等			
	2 基本的な「犬」の作り方から、アレンジした物、その他1本で作れるもの制作練習			
	3 複数のツイストでの作品の練習。 小テスト			
	4 少し複雑なツイストが入った課題の練習			
	5 複数本使用した花や動物などを制作練習			
	6 マジックバルーンでの課題作品制作 小テスト			
	7 ハロウィン小型アイテムの制作、			
	8 ハロウィン大型オブジェ準備			
	9 ハロウィン大型オブジェ制作、設置			
	10 変形バルーンのデザインと制作（リンコルーン） 小テスト			
	11 クリスマス小型アイテム制作			
	12 クリスマス大型オブジェ制作準備 小テスト			
	13 クリスマス大型オブジェ制作			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	企業実習			科目区分	実習
対象	テーマパーク科テーマパークコース・エンターテイメントダンスコース			授業形式	実習
実施期	1年 前期・後期	単位数	後期：5単位	時間数	前期：150時間
担当	講師名：				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：各企業現場指導者より			
授業概要	テーマパーク業界及び接客業における各業種、飲食、遊戯、販売、園内誘導の企業実習にて実施する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・テーマパーク業界実践業務を学び、テーマパーク業界知識の向上 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>配属先に応じ、以下の業務内容を実習として扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食施設実習。飲食運搬、レジ、接客業務、調理補助。施設の案内、電話対応。 ・遊戯施設実習。施設点検、安全管理、施設運行補助。 ・販売施設実習。商品補充、レジ、接客業務。施設のご案内、電話対応。 ・園内誘導実習。パレード。エンターテイメントショーの演者・お客様誘導 ・メインゲート、駐車場施設の誘導。ご案内業務 				
成績評価 方法	<p>※企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、 実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する</p>				
成績評価 基準	<p>R：実習修了時間 150時間以上 D：実習修了時間 150時間未満</p>				

エンターテインメントダンスコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	パークオペレーションⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：2単位 後期：2単位	時間数	前期：52時間 後期：52時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパークでのオペレーション方法や、ゲスト対応の方法を学びます。 また、提携先企業との授業で様々な年代・働き方を学ぶ。				
到達目標	・ゲストの前に出た際にその場の雰囲気を壊すことなく しっかりとした対応やキャスト・クルー・スタッフとして対応ができるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1 テーマパークで働くということに関して	1 カストーディアルアート			
	2 テーマパークで働くということに関して	2 カストーディアルアート			
	3 テーマパークで働くということに関して	3 カストーディアルアート			
	4 テーマパークで働くということに関して	4 スピール演習			
	5 スピール演習	5 スピール演習			
	6 スピール演習	6 スピール演習			
	7 スピール演習	7 スピール演習			
	8 スピール演習	8 スピール演習			
	9 スピール演習	9 スピール演習			
	10 スピール演習	10 スピール演習			
	11 スピール演習	11 スピール演習			
	12 スピール演習	12 スピール演習			
	13 期末テスト復習	13 スピール演習			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	テーマパーク研究Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：4単位 後期：4単位	時間数	前期：104時間 後期：104時間
担当	講師名：長谷川 慶太				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：テーマパーク業界にて約7年間時間帯責任者として勤務経験あり			
授業概要	テーマパーク業界の基本知識を講義形式で習得				
到達目標	テーマパーク業界の形態 サービス内容の把握				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	参考資料配布				
授業計画	1.2 テーマパークにおける安全に関して	26.27 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	3.4 1,2年合同授業	28.29 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	5.6 テーマパークにおける安全に関して	30.31 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)			
	7.8 企業現地実習	32.33 業界別ホスピタリティ			
	9.10 企業現地実習	34.35 業界別ホスピタリティ			
	11.12 企業現地実習	36.37 業界別ホスピタリティ			
	13 研修振り返り	38.39 業界別ホスピタリティ			
	14.15 テーマパーク業界の関わり方	40.41 業界別ホスピタリティ			
	16.17 テーマパーク業界の関わり方	42.43.44 テーマパーク復興案作成			
	18.19 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	45.46.47 テーマパーク復興案作成			
	20.21 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	48.49 プレゼンテーション			
	22.23 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	50.51 振り返り			
24.25 テーマパーク研究(大手テーマパーク以外)	52 まとめ				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	エンターテイメント入門		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテイメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：上村海音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：テーマパークエンターテイメント部門において勤務経験あり		
授業概要	テーマパークのマスコットキャラクター “キャラクター”の特性を学びます。			
到達目標	キャラクターの特性や安全な出演方法を学び、 テーマパークの空間を表現できるようになりましょう！			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 テーマパークにおけるキャラクターについて			
	2 安全、衛生管理①			
	3 安全、衛生管理②			
	4 キャラクター着ぐるみ着脱・歩行練習・安全管理①			
	5 キャラクター着ぐるみ着脱・歩行練習・安全管理②			
	6 キャラクター性について①			
	7 キャラクター性について②			
	8 キャラクター性について③			
	9 グリーティングについて①			
	10 グリーティングについて②			
	11 模擬グリーティング①			
	12 模擬グリーティング②			
	13 模擬グリーティング③			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※平常点の評価には、授業参加態度も含まれます。			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	観光業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	観光科、テーマパーク科、鉄道科		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数 前期：26時間
担当	講師名：石神直人 中山健也 他			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：観光業界にて実務経験あり。		
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に1年生後期から就職活動がスタートしますので実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。			
到達目標	観光業界を広く知ることで自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材	なし（適宜、資料を用意します）			
授業計画	1 観光業界全体の構成・業界動向			
	2 鉄道業界及び業界動向・勤務シフト例等			
	3 テーマパーク（運営）業界動向			
	4 テーマパーク（エンターテイメント）業界動向			
	5 旅行業界及び業界動向			
	6 エアライン業界及び業界動向			
	7 ホテル業界（宿泊）業界動向			
	8 ブライダル業界動向			
	9 ホテル業界（料飲）業界動向			
	10 ケーススタディー(テーマパーク編)			
	11 ケーススタディー(旅行・観光編)			
	12 期末試験対策			
	13 期末試験解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	パフォーマンスプレゼンテーションⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 エンターテイメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：上村海音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：一般社団法人ダンス教育振興連盟JDAC 認定ダンス指導員		
授業概要	ダンスの実技習得にとどまらず、パフォーマーとしてのパフォーマンス向上を目的とします。単に振付を踊るだけでなく、動きの意味や鑑賞の伝え方、さらに相手にどう伝えるかを意識し、魅せる工夫、楽しませる工夫まで考えられるようになります。			
到達目標	グループワークや発表の機会を多く取り入れ「自分が踊れる」から「人に魅せる踊り」を目指します。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 振付の基礎知識/選曲方法	1 実際に上演されているショー、振付の分①		
	2 ポーズを繋げた振付制作	2 実際に上演されているショー、振付の分②		
	3 基礎的リズムを応用した振付制作①	3 実際に上演されているショー、振付の分③		
	4 基礎的リズムを応用した振付制作②	4 制作活動①(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	5 基礎的リズムを応用した振付制作③	5 制作活動②(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	6 歌詞を利用した振付を制作する①	6 制作活動③(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	7 歌詞を利用した振付を制作する②	7 制作活動④(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	8 歌詞を利用した振付を制作する③	8 制作活動⑤(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	9 歌詞を利用した振付を制作する④	9 制作活動⑥(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	10 テーマ性のある振付を制作する①	10 制作活動⑦(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	11 テーマ性のある振付を制作する②	11 制作活動⑧(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	12 テーマ性のある振付を制作する③	12 制作活動⑨(自身の振付を考え動画で撮影演習)		
	13 テーマ性のある振付を制作する④	13 パフォーマンス鑑賞		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※平常点の評価には、授業参加態度も含まれます。			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	バレエ基礎Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 エンターテイメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：上村海音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：一般社団法人ダンス教育振興連盟JDAC 認定ダンス指導員		
授業概要	ダンスの土台となるバレエの基礎を習得します。 基礎をはじめ、体力、柔軟力、筋力強化へとつなげていきます。			
到達目標	前期は基礎力を行い、怪我をしにくい基本の出来あがった身体づくりを目指します。 後期は公演を見据えてナンバーを制作しステージを意識したパフォーマンスを目指します。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 ウォーミングアップ、ストレッチ、クールダウンの習得	1 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用①		
	2 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング①	2 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用②		
	3 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング②	3 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用③		
	4 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング③	4 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用④		
	5 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング④	5 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑤		
	6 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑤	6 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑥		
	7 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑥	7 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑦		
	8 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑦	8 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑧		
	9 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑧	9 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑨		
	10 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑨	10 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑩		
	11 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑩	11 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑪		
	12 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑪	12 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑫		
	13 テクニックを連続して練習を図る基礎トレーニング⑫	13 基礎トレーニングを続けながら振付へと応用⑬		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※平常点の評価には、授業参加態度も含まれます。			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ジャズダンス基礎Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 エンターテインメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：後藤 大			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：専門学校、スポーツ施設にダンスと体操指導実務経験有り		
授業概要	エンターテインメントダンスコース、ジャズダンス基礎では、プロダンサーに必要な基本的なテクニック、基礎知識、表現力向上等、ダンスを通し習得する。ストレッチ運動、リズムトレーニングの為の他ジャンルを含めたステップ、ジャンプ技の基礎の習得。			
到達目標	ジャズダンスの基礎、実技の習得 テーマパーク、ミュージカルに通用する為の基本の習得。自己表現の向上。 プロダンサーとして育成、輩出			
検定資格	なし			
教科書 教材	無し			
授業計画	1 ウォームアップ①		1 ウォームアップ②	
	2 リズムステップ		2 リズムステップ応用	
	3 ジャズダンスの基礎トレーニング		3 ジャズダンスの基礎トレーニング②	
	4 ストレッチ①		4 ストレッチ②	
	5 アイソレーション①		5 アイソレーション②	
	6 ジャズウォーキング		6 ターン技の基礎③	
	7 ターン技の基礎①		7 ジャンプ技の基礎②	
	8 ターン技の基礎②		8 ターンからジャンプ技のコンビネーション	
	9 ジャンプ技の基礎①		9 筋力トレーニング②	
	10 アームスのポジション、引き上げの基礎		10 ジャズダンスのアームスの歴史、変化の実践	
	11 筋力トレーニング①		11 クロスフロアー基礎②	
	12 クロスフロアー基礎①		12 美しく大きく見せるポイント、ダメ出し	
	13 クールダウン①		13 クールダウン②	
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	就職試験対策			科目区分	専門科目
対象	テーマパーク科 テーマパークコース/エンターテインメント			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：就職担当				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、就職活動において基礎知識とマインドを身につける。 2、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 3、企業が求めるスキルや素質を演習を通じて、経験値を蓄える。 4、就職活動を通じて学んだことを社会で活かせる人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 就職活動とは？ 今後のスケジュール 身だしなみと心構えについて				1
	2 採用担当者講演 就活を始める際の心構え 履歴書用写真撮影				2
	3 キャリアフォーラム 内定している先輩からのアドバイス				3
	4 中間テスト対策 中間テスト実施				4
	5 キャリアブリッジ 卒業生講演				5
	6 SPI対策 SPI検査実施 クレベリン検査の概要について				6
	7 グループディスカッション演習				7
	8 面接演習				8
	9 業界特性				9
	10 時事問題				10
	11 期末テスト対策 期末テスト実施				11
	12 一般教養				12
	13 振り返り 今後の就職試験対策				13
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	企業実習			科目区分	実習
対象	テーマパーク科テーマパークコース・エンターテイメントダンスコース			授業形式	実習
実施期	1年 前期・後期	単位数	後期：5単位	時間数	前期：150時間
担当	講師名：				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：各企業現場指導者より			
授業概要	テーマパーク業界及び接客業における各業種、飲食、遊戯、販売、園内誘導の企業実習にて実施する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人としてのマナーの習得 ・テーマパーク業界実践業務を学び、テーマパーク業界知識の向上 				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	<p>配属先に応じ、以下の業務内容を実習として扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食施設実習。飲食運搬、レジ、接客業務、調理補助。施設の案内、電話対応。 ・遊戯施設実習。施設点検、安全管理、施設運行補助。 ・販売施設実習。商品補充、レジ、接客業務。施設のご案内、電話対応。 ・園内誘導実習。パレード。エンターテイメントショーの演者・お客様誘導 ・メインゲート、駐車場施設の誘導。ご案内業務 				
成績評価 方法	<p>※企業担当者による勤務・業務管理を実習手帳上で行い、 実習期間を完全に修了した学生に単位を認定する</p>				
成績評価 基準	<p>R：実習修了時間 150時間以上 D：実習修了時間 150時間未満</p>				